

平成27年度 まちづくり月間関連4行事受賞者等について

1. 第10回 まち交大賞
2. 第32回 まちづくり標語懸賞募集
3. 第10回 住まいのまちなみコンクール
4. 第17回 まちの活性化・都市デザイン競技

<問い合わせ先>

【まち交大賞】

まちづくり情報交流協議会 事務局 (一財) 都市みらい推進機構 TEL 03-5261-5625
<http://www.machikou-net.org/>

【まちづくり標語懸賞募集】

(公財) 都市計画協会 TEL 03-3262-3491

【住まいのまちなみコンクール】

(一財) 住宅生産振興財団内 住まいのまちなみコンクール事務局 TEL 03-5733-6733
<http://www.machinami.or.jp>

【まちの活性化・都市デザイン競技】

(公財) 都市づくりパブリックデザインセンター TEL 03-6912-0799
<http://www.udc.or.jp/activities/design/>

第10回まち交大賞

1. まち交大賞について

まち交大賞は、都市再生整備計画に基づくまちづくりにおいて、優良な計画が策定され、また事業の実施、評価、改善において優れた取り組みを行った地区などを対象として表彰し、関係者の栄誉をたたえるとともに、受賞地区の事例を全国に幅広く紹介することで、地域の創意工夫を活かしたまちづくりを促進することを目的として実施するものです。

2. 主催・後援

主催：まちづくり情報交流協議会、(一財)都市みらい推進機構

後援：国土交通省

3. 実施方法

全国の市区町村から応募のあった地区の中から、受賞地区を選定します。

【対象地区】

I. 完了地区

平成25年度までに都市再生整備計画事業が完了した地区

II. 計画地区

平成26年度において都市再生整備計画事業を実施中の地区

【審査委員会】平成27年3月26日(木)

委員長 高橋洋二 東京海洋大学名誉教授

【表彰】平成27年6月12日(金) (まちづくりと景観を考える全国大会) 等

4. 表彰

I. 完了地区

①まち交大賞 (国土交通大臣賞 1地区)

地域の創意工夫を活かしたまちづくりの取り組みがなされ、都市再生整備計画の策定、事業の実施、事業の評価等において優れた地区で、全国の都市・地域再生のモデルとして特に優秀な地区

②まちづくり達成大賞 (まちづくり情報交流協議会会長賞 1地区)

まち交大賞地区に次いで、上記の観点から優秀な地区

③まちづくり効果賞 (2地区程度) (今回は2地区)

まちづくり達成大賞に次いで、上記の観点から優秀な地区

II. 計画地区

①創意工夫大賞 (都市みらい推進機構理事長賞 1地区)

都市再生整備計画において、テーマの設定、まちづくりのアイデア、計画策定のプロセスの3つの観点から特に優秀な地区

②まちづくりシナリオ賞 (2地区程度) (今回は2地区)

創意工夫大賞に次いで、上記の観点から優秀な地区

第10回まち交大賞 受賞地区一覧

賞	地区名	受賞者	概要
まち交大賞 (国土交通大臣賞)	あすけこうらんけい 足助香嵐溪 地区	愛知県 豊田市	電線類の地中化や道路修景整備、古い町並みの保存・活用などを「足助まちづくり推進協議会」を中心に、住民主体のまちづくりを行政と共働で行うことで、「足助らしさ」を反映させる町並みを形成した。
まちづくり達成大賞 (まちづくり情報交流協議会会長賞)	しわ 紫波中央 駅前地区	岩手県 しわちよう 紫波町	長引く経済の低迷により長年未利用となっていた町所有の公共公益用地を有効利用するために、公民連携手法を導入した事業「オガールプロジェクト」を展開し、魅力が高まり、賑わいが生まれた。
創意工夫大賞 (都市みらい推進機構理事長賞)	こもろじやく 小諸宿周辺 地区	長野県 小諸市	市庁舎敷地一帯に、市庁舎、図書館等の複合的な施設と、安全・安心の拠点となる小諸厚生総合病院を配置、併せて、両者のエネルギーについて相互利用を行い、持続可能な活力あるコンパクトシティ小諸の再構築を図るまちづくり。
まちづくり効果賞	健康づくり拠点 地区	静岡県 ながいづみちよう 長泉町	「住民一人ひとりが生涯を通じて健康な心と身体を育て、元気に暮らせるまちづくり」に取り組み、町の機構改革で「健康増進課」を設置し、保健衛生面からの一次予防と、スポーツ運動面からの体力づくり・運動習慣づくりの両面から総合的且つ、一体的な健康づくり事業を推進
	岸和田城周辺 地区	大阪府 岸和田市	「まち歩き観光」というスタイルに着目し、コンパクトなエリアにまとまった豊富な「地域資源」を「観光資源」として、市内外に広く発信するため、市民や事業者と連携して来訪者を迎える施設や仕組みづくり、点を面につなげる取り組みを実施した。
まちづくりシナリオ賞	びえい 美瑛中心市街 地区	北海道 びえいちよう 美瑛町	北海道大学との連携研究により中心市街地の課題を検討し、観光客を効果的に中心市街地へ誘客するための動線と拠点施設の整備等により次代においても安心した暮らしができる活気のある中心市街地の再生を目指すまちづくり。
	たけた 竹田地区	大分県 竹田市	城下町の町割を活かした城下町再生を実践。平成20年に城下町内を縦横断する都市計画道路の廃止を提案、城下町再生プロジェクト庁内会議やまちづくり工房(ワークショップ)など、行政と住民の対話、連携により城下町再生を具現化するまちづくり。

第32回 まちづくり標語懸賞募集

1. まちづくり標語懸賞募集について

まちづくり標語懸賞募集は、まちの主人公である住民自身と自治体が共同しながら愛着と誇りをもてる「わがまち」をつくっていくための合言葉を募るもので、平成27年度は2,939通（一般の部 2,521通、児童・生徒の部 418通）の応募がありました。

なお、優秀作品については、平成27年度まちづくり月間のパンフレットに用いられます。

2. 第32回の募集について

国土交通省において、「みんなが集うまちづくり」をまちづくり月間テーマとし、まちづくりに関する様々な啓発活動を展開することとしております。

まちづくり標語においては、このテーマを受け、以下のとおり、募集を行いました。

我が国は、地方都市では急激な人口減少が見込まれる一方、大都市では高齢者の急増が見込まれる中で、健康で快適な生活とそれを支える将来的にも持続可能なにぎわいのある地域づくりが重要な課題となっています。

そのため、住宅や医療、福祉、商業等の生活に必要な都市機能がまとまって、徒歩や公共交通で容易にアクセスできるような、こどもから高齢者まで安心して暮らせるコンパクトでつながりのある「みんなが集うまちづくり」を進める必要があります。

このため、みんなが集うまちづくりについての合い言葉を募集いたしました。

3. 主催等

主 催 : まちづくり月間全国的行事実行委員会

後 援 : 国 土 交 通 省

4. スケジュール

募 集 : 平成26年8月1日～平成26年12月31日

選 考 : 平成27年3月10日（火）

表 彰 : 平成27年6月12日（金）「すまい・るホール」（住宅金融支援機構内）

5. 審査委員

委員長 幸田 シャーミン（ジャーナリスト）

委 員 藤本 昌也（建築家）

柳島 康治（コピーライター）

田村 計（国土交通大臣官房審議官（都市局担当））

海堀 安喜（国土交通大臣官房審議官（住宅局担当））

杉山 雅英（（公財）都市計画協会 業務執行理事）

第32回まちづくり標語懸賞募集 審査結果

一般の部

賞	作 品	作者氏名	住所
特 選	歩み寄る 一步の足が つなぐ街	<small>まつやま</small> 松山ゆきの	千葉県市川市
準特選	すぐ会える すぐ駆けつけられる 街づくり	<small>さかい</small> <small>ともみ</small> 酒井 眞視	東京都荒川区
入 選	三世代 文殊の知恵が 集うまち	<small>しまね</small> <small>かつとし</small> 島根 勝利	埼玉県草加市
入 選	住みよさで 笑顔が集まる まちづくり	<small>ふくしま</small> <small>すすむ</small> 福島 進	埼玉県本庄市
入 選	響き合う いい人いい街 ハーモニー	<small>さいとう</small> <small>こ</small> 斉藤まち子	千葉県千葉市

児童・生徒の部

賞	作 品	作者氏名	住所
特 選	人々の居場所になれる町づくり	<small>にしかわ</small> <small>みつき</small> 西川 実希	和歌山県有田市
準特選	笑顔いっぱい 幸せいっぱい みんな集えば ぬくもりいっぱい	<small>なかや</small> <small>りな</small> 中谷 莉渚	和歌山県有田市
入 選	つくろうよ 皆が集う すてきな町	<small>おぐり</small> <small>かずし</small> 小栗 一志	東京都江東区
入 選	み一つけた! じいちゃん ばあちゃん 子どもたち わたしの町の キラキラさん	<small>なかむら</small> <small>はるな</small> 中村 陽奈	石川県川北町
入 選	その手でさ その言葉でさ 作ろうよ! みんなあかるい笑顔のまち	<small>ほそや</small> <small>みく</small> 細谷 未来	東京都江東区

第10回住まいのまちなみコンクール審査報告

1. 住まいのまちなみコンクールについて

身近な住環境は地域の方々によって維持管理され、安全、清掃、緑化、まちなみなどが保たれています。このようなコミュニティ活動が活性化していることは喜ばしいことですが、一方では敷地の細分化による密集化の進行、緑の減少など環境の悪化も見受けられます。今後、ますます住民や住民組織による維持管理活動の進展が望まれています。このような状況を踏まえ、維持管理活動に実績を挙げている住民組織をまちづくりのモデルとして表彰、支援するものです。

2. 主催・後援

[主 催] まちづくり月間全国的行事実行委員会、(一財)住宅生産振興財団、
(一社)すまいづくりまちづくりセンター連合会

[後 援] 国土交通省、独立行政法人住宅金融支援機構、独立行政法人都市再生機構、
(一社)住宅生産団体連合会、(公社)日本建築士会連合会、
(一社)日本建築士事務所協会連合会、(一財)ハウジング・アンド・コミュニティ財団

3. 事業実施経緯

[応募期間] 平成26年5月1日～平成26年8月31日

[審 査] 第1回 平成26年10月1日
第2回 平成26年12月15日

[審査委員]

委員長 藤本 昌也 (建築家/ (公社)日本建築士会連合会名誉会長)
委員 上山 良子 (ランドスケープアーキテクト/長岡造形大学名誉教授・前学長)
大月 敏雄 (東京大学 教授)
北尾 靖雅 (京都女子大学 准教授)
杉藤 崇 (国土交通省大臣官房審議官)
望月 明彦 (国土交通省大臣官房技術審議官)
森 まゆみ (作家・編集者) (五十音順/敬称略)

[発 表] 平成27年1月

[表 彰] 平成27年6月12日 (金)
「まちづくりと景観を考える全国大会」において国土交通大臣賞表彰

4. 審査結果

国土交通大臣賞・・・1団体

- 姉小路界隈を考える会（姉小路界隈／京都府京都市中京区）

住まいのまちなみ優秀賞・・・1団体

- フォレステージ高幡鹿島台管理組合（フォレステージ高幡鹿島台／東京都日野市）

住まいのまちなみ賞・・・3団体

- 尾崎のまちを考える会（尾崎地区／兵庫県赤穂市）
- 学園木花台グリーンガーデン土地所有者会（学園木花台グリーンガーデン／宮崎県宮崎市）
- 特定非営利活動法人新屋参画屋（新屋表町通り／秋田県秋田市）

国土交通大臣賞

姉小路界隈を考える会 （姉小路界隈／京都府京都市中京区）

姉小路は様々な業種の老舗や商店と町家を含む戸建住宅地が共存した歴史的なまちなみの残る地区ですが、マンション建設計画を契機に1995年「考える会」が発足しました。活動を通じて地域共生型マンションのあり方を模索するとともに、まちなみづくりの自主的ルールを定めた「姉小路界隈町式目」の制定や、高さや用途の制限など規制を盛り込んだ建築協定を締結するなど、地域力（知力と情熱）を持ち続けながら、行政との対等の協働体制を築き上げてきました。そのなかで、2004年には国の街なみ環境整備事業の認定を京都府下で初めて受け、補助金も受けながら各自自力で古都にふさわしい26軒の建物の修景（ファサード改修）事業を成し遂げたことを高く評価しました。



第17回 まちの活性化・都市デザイン競技

1. 主 旨

これからのまちづくりにおいては、そこに生活し活動していることの豊かさが実感でき、誇りのもてる優れた景観を備えた環境整備が重要です。現代の活動にふさわしい新たな都市景観の形成には、まちの歴史や環境に配慮しながら、その都市固有の品格を備え洗練された表現と演出が求められ、そしてその魅力が都市に活力を呼び戻し、新たな賑わいを伴って、まち全体が活性化していくことが期待されます。こうしたまちづくりの基本的課題を踏まえ、本「まちの活性化・都市デザイン競技」は、地域にふさわしい整備構想とまちのデザインについての提案を広く一般から募り、まちづくりに対する国民の関心を高めるとともに、まちづくりの企画・デザイン技術の向上、活力ある美しい景観を備えたまちづくりの実現に寄与することを目的に平成10年度より毎年実施しているものです。

2. 競技対象地区

競技の対象地区は、全国公募に応募された候補地の中から、長野県飯田市の「飯田駅・りんご並木周辺地区」(約27ha)を選定しました。

3. 競技課題

対象地区について、地区の賑わいを高め、地域全体を活性化するための拠点整備、回遊性の向上、良好な景観形成等を図るための様々なアイデアと都市デザインについて、その整備手法を含め募集しました。

4. 応募作品数

競技へのエントリーが53グループあり、最終的に提出された応募作品数は32作品でした。

5. 主催・後援

- (1) 主 催 : まちづくり月間全国的行事実行委員会
(公財)都市づくりパブリックデザインセンター
- (2) 後 援 : 国土交通省、飯田市

6. 競技実施経緯

- (1) 応募登録期間 : 平成26年9月8日(月)～10月6日(月)
- (2) 作品提出期間 : 平成27年1月16日(金)～1月22日(木)
- (3) 審 査 : 平成27年2月27日(金)
- (4) 表 彰 : 平成27年6月12日(金)「すまい・るホール」(住宅金融支援機構内)

7. 審査委員

- 委員長 : 西 村 幸 夫 (東京大学教授)
 - 委 員 : 石 川 幹 子 (中央大学教授)
 - 岸 井 隆 幸 (日本大学教授)
 - 高 見 公 雄 (法政大学教授)
 - 藤 本 昌 也 (建築家)
 - 武 政 功 (国土交通省都市局市街地整備課長)
 - 牧 野 光 朗 (飯田市長)
 - 新 井 優 (建築家)
- (順不同)

8. 審査結果

審査の結果、次の通り各賞が選定されました。

- 国土交通大臣賞(1点) . . . 大成建設株式会社(石田 武 ほか9名)
- まちづくり月間全国的行事実行委員会会長賞(1点) . . . 株式会社 森本組(水谷 祐司)
- (公財)都市づくりパブリックデザインセンター理事長賞(1点)
東京理科大学理工学部建築学科(伊藤 香織 ほか10名)
- 奨励賞(2点) . . . 戸田建設株式会社(森永 壮太郎 ほか3名)
. . . 東京大学大学院新領域創成科学研究科(大鶴 啓介 ほか4名)
- 飯田市長特別賞(1点) . . . 有限会社 みすゞ設計(松下 重雄 ほか5名)
- 審査委員会特別賞(1点) . . . 東京大学工学部社会基盤学科景観研究室(小粥 慶子 ほか3名)

国土交通大臣賞 受賞作品

飯田再興物語 ～人とまちを繋ぐりんごの輪～
石田 武 他 9名 (大成建設株式会社)

登録番号 09-1

飯田再興物語 ～人とまちを繋ぐりんごの輪～



＜再興の取り組み＞

＜新たな人の流れ＞ シームレスな交通連続

シームレスな交通連続
従来の路線バスと連携したバスネットワーク、コミュニティバス、タクシー等から公共交通機関が利用しやすくなる。中心市街地へ徒歩圏内まで徒歩で移動し、そこからバスやタクシーを利用する。

＜市民サービス提供＞ 多世代が使い交差する場の創出

市民活動の拠点づくり
市民活動の拠点として、多世代が交流できる場を創出。市民活動の拠点として、多世代が交流できる場を創出。

＜産業・観光振興＞ 人材育成・地域活性化のしくみづくり

地域資源の再発見
地域資源の再発見。地域資源の再発見。地域資源の再発見。

＜都市骨格づくり＞ 町割りを発展させた「つなぐ」/「回遊する」都市骨格づくり

江戸時代
江戸時代の町割り。江戸時代の町割り。江戸時代の町割り。

現代
現代の町割り。現代の町割り。現代の町割り。

駅と中心地を結ぶ新しい形
駅と中心地を結ぶ新しい形。駅と中心地を結ぶ新しい形。

りんごの木のリンケル
りんごの木のリンケル。りんごの木のリンケル。

＜まちがな更新＞ 活力があり、歩いて楽しいまちづくりを住民主導で実現

通り商店のまちなか更新
通り商店のまちなか更新。通り商店のまちなか更新。

自立したまちなか更新のしくみ
自立したまちなか更新のしくみ。自立したまちなか更新のしくみ。

再興に奔走する三人衆

（ヨソモノ）
ヨソモノの再興。ヨソモノの再興。ヨソモノの再興。

（ワカモノ）
ワカモノの再興。ワカモノの再興。ワカモノの再興。

（バカモノ）
バカモノの再興。バカモノの再興。バカモノの再興。

飯田の魅力に目覚めた人達

飯田の魅力に目覚めた人達。飯田の魅力に目覚めた人達。

＜再興ストーリー＞

初期期 (昭和25年～1959年までの13年間)
事業
初期期の再興。初期期の再興。初期期の再興。

発展期 (昭和60年～2017年までの57年間)
事業
発展期の再興。発展期の再興。発展期の再興。

再興期 (2017年～)
事業
再興期の再興。再興期の再興。再興期の再興。

再興後の飯田市の姿

駅でのりが便利になった！
駅でのりが便利になった。駅でのりが便利になった。

大好きな電車と速くの前アルプスが素敵！
大好きな電車と速くの前アルプスが素敵。大好きな電車と速くの前アルプスが素敵。

商店街が活気を取り戻した！
商店街が活気を取り戻した。商店街が活気を取り戻した。

緑の広場をつくり、みんなが遊びたい場所を創出した！
緑の広場をつくり、みんなが遊びたい場所を創出した。緑の広場をつくり、みんなが遊びたい場所を創出した。

この町の未来はみんなに守られているんだわ！
この町の未来はみんなに守られているんだわ。この町の未来はみんなに守られているんだわ。

今ある町割りを活かし、使える建物は活用するよ！
今ある町割りを活かし、使える建物は活用するよ。今ある町割りを活かし、使える建物は活用するよ。

多様な用途で活用するよ！
多様な用途で活用するよ。多様な用途で活用するよ。

多様な用途で活用するよ！
多様な用途で活用するよ。多様な用途で活用するよ。

多様な用途で活用するよ！
多様な用途で活用するよ。多様な用途で活用するよ。